

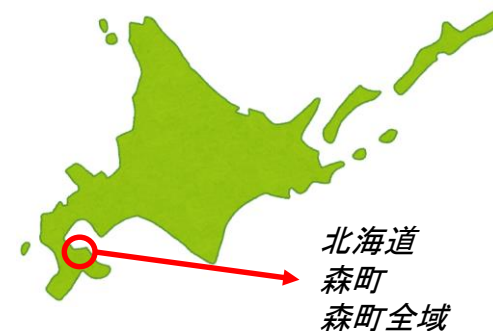
## 取組の概要

取組の概要 : 生産者段階での効率的な労働力体制の整備による販売額の増加  
 計画作成主体 : 森町地域農業再生協議会  
 対象品目 : スイートコーン(産地面積:57.4ha)  
 主な取組主体 : 森町スイートコーン生産部会  
 成果目標 : 販売額の10%以上の増加(10a当たり)  
 助成金の活用 : 生産支援事業(機械リース)  
 状況 (選別機 11台)

## ポイント

選別機導入で個別手選別からの選別作業を集約することにより生産者段階での省力化と選別精度が向上し、余剰労働力を活用した作付面積の拡大及び適期収穫等の実施により、実需者ニーズに即した収量・品質の確保が可能となり、販売額の10%以上の増加を実現。

## 地区の概要



## 産地の現状と目標

〈現状:H28年度〉

作付面積 : 49.2ha、出荷数量 : 563.4t  
 病虫害被害率 : 38.7%  
 生産者段階での労働力不足により、製品率が低く、作付面積が拡大できない

〈目標:H31年度〉

作付面積 : 57.4ha、出荷数量 : 691.9t  
 病虫害被害率 : 23.0%  
 効率的な労働力体制を確立し、作付面積の拡大や品質の向上を図り、販売額を増加



## 推進体制

地域の関係者(森町、JA新函館森基幹支店、農業改良普及センター、農業関係者等)が一体となり、事業を推進。

## 地域における独自の取組

〈主な取組〉

- 栽培マニュアル遵守のための研修会への参画促進等。
- 市場担当者を招き産地研修会を開催し、産地報告・消費地情勢報告を行い販売方針を確立するとともに、病虫害の防除対策についても徹底。
- 市場担当者を招き市場状況を確認した上で、収穫・出荷期間を決定。

## 事業効果

- 効率的な選別機のリース導入により、手選別からの転換による選別作業の省力化と選別精度の向上が図られる。
- 余剰労働力を活用した作付面積の拡大と適期収穫が可能となり、実需者ニーズに対応した品質・収量の確保により販売額が増加し、産地としての収益力の強化を実現。

～スイートコーンの販売額の増加～

